

『つながり』

不妊治療をしていた私たちは、その頃から『里親』のことを知っていて、「もし子どもとの縁がなければ・・・。」とっていました。そんなときに偶然仕事に、このラジオ番組「ひろめよう里親とやま～心がつながれば家族～」の放送を聞きました。里親制度のことは知らないわけではなかったのですが、「里親は養子縁組」としていましたので、養子を前提としない養育里親はラジオを通じて知りました。

その後、里親についてしっかり考えてみようと思うようになりました。それは、家庭で暮らすことができない子どもの力になりたいと思ったことと、以前から子育てをしてみたいという気持ちがあったからです。「子育てを通じて、子どもといっしょに成長していきたいね」とお互いの気持ちの確認をしました。

里親登録後、自分たちに出来ることがあれば・・・とA君を受入れることにしました。

児童相談所から、A君を受入れてほしいとの話があったのは、A君が小学校に入学する間際でした。うちは共働きです。私たちの里親としての最初の難題は、長期休み中のA君の世話をどうするかということでした。急いで、学童保育を探したのですがもうすぐ新学期という時期では、家の近所の学童保育はすでに予約でいっぱいでした。困っていたところ先輩里親さんにアドバイスをもらい、なんとか見つけることができました。助かったと胸をなでおろし、すぐにA君と訪ねました。A君も雰囲気が入ったようでホッとしました。

先輩里親さんとは里親登録後に、里親支援機関の里親サロンや里親会の催しで知り合いになりました。できるだけいろんなイベントに参加して、里親の子育て体験をたくさん同うようにしてきました。その当時、先輩里親さんからよく聞かれた言葉は、「子育てが始まると自分の時間が無くなるよ」ということでした。

聞いていた通り委託後は、子ども中心の生活に変わり、平日は子どもを学校に送り出し、仕事から帰り、子ども会に迎えに行ってから、習い事への送り迎え。それに加えて、家事・・・、子どもが眠るまで慌ただしく過ぎていきます。休日も子ども中心で時間が流れていきます。

子育てと仕事の両立について聞いてはいたのですが、いざ自分たちが・・・となった時、こんなに大変なんだとリアルに実感しました。

最初の1年間、A君は感情が不安定で泣いたり怒ったりの連続でした。A君も知らない大人のもとにきて大変だったと思います。また、元気ざかりのA君とずっと一緒にいると、息が詰まりそうになるときや、クタクタになることがどうしてもあります。

そんなとき先輩里親さんたちが、子どもといっしょに遊びに誘ってくれます。そして子どもたちが遊んでいる間に、私たちの話を聞いてもらうこともあります。

先輩の里親さんからは、「成長の途中から養育する場合、子どもとの愛着関係を築くために長い時間がかかるよ。」「子どもには自分の思う大切なことだけ伝えていけば大丈夫。」など前向きになれる言葉をたくさんいただきました。誰かに話を聞いてもらうことは、ほんとうに大切なことだと思いました。その他にも子どものことで不安なことや悩んだことは児童相談所の方に相談し、里親支援機関事務局の方は、私たちのことを気にかけて時々連絡をもらい、話を聞いてもらったりしています。

最近 A 君がボソッと、「テッドさんとジョージさん家（ち）に来て、よかったわ・・・。」と話しているのを耳にしました。A 君もだいぶ家（うち）に、慣れてきたのかなぁと思っています。私たちの実家へも何度もお泊りしに行き、今ではすっかりくつろいでいます。

担任の先生や子ども会の先生、子どもの友達のお母さんたち、私たちの両親など周りの多くの皆さんに支えてもらって、なんとか日々乗り切っています。助けていただいている皆さんには、感謝の気持ちでいっぱいです。

A 君との生活を振り返ると、確かに自分たちの時間がなくなり A 君中心の生活に変化したのですが・・・、なんだか夫婦間の会話の機会が増えたと感じます。それに子育てには、夫婦が互いに協力することが必要なので、助け合う場面も増えたように思います。

私たちが、子育てで大切にしていることは、

一つ目は、「自分がされて嫌なことは他人にしない！」

二つ目は、「悪い事をしたらごめんなさい。」「助けてもらったらありがとう。」など自分の気持ちをしっかり相手に伝えること。

三つ目は、苦手なことや困難なことがあっても何もやらずに諦めるのではなく、何度もチャレンジしてみることです。初めからできる人はどこにもいません。失敗しても大丈夫、悩まずにどんどん挑戦してほしい。とにかく好きな事を見つけてほしいと思う、願いに近いです。

里親登録をすることに対して不安があり迷っている人も多いと思います。私たちも家族に相談するまで不安があって躊躇していた時期があります。ある日、思い切って家族に相談して児童相談所に話を聞きに行くと、いろいろ教えてくださり不安を少し解消することができました。

また里親登録をしたとしても、すぐに委託されるとは限りません。もし委託の話が有っても考える時間もあります。まず登録してみましょう。そして里親さんの交流会等に参加して実際に子どもたちとふれあったり、いろいろな方の体験談を聞いてみられたらよいと思います。